

2010年 3月 29日

トヨタ自動車株式会社

マツダ株式会社

トヨタとマツダ、ハイブリッドシステムの技術ライセンス供与に合意

トヨタ自動車株式会社(以下、トヨタ)とマツダ株式会社(以下、マツダ)は、プリウスのハイブリッド技術ライセンスを供与することで、このほど合意に達しました。

この合意を基に、マツダはこのハイブリッドシステムと、現在開発を進めている次世代「SKY エンジン」^{*1}を組み合わせ、日本国内でハイブリッド車の開発、生産を行う計画です。マツダは2013年までに日本からハイブリッド車の販売開始を目指しています。

トヨタは、環境への対応を経営の最重要課題の1つと位置付け、1997年には世界初の量産ハイブリッド車としてプリウスを発売し、これまで70以上の国や地域のお客様に、230万台を超えるハイブリッド車をご愛顧いただいています。

また、ハイブリッドシステムに代表される環境対応技術は「普及してこそ環境への貢献」との考えにもとづき、従来より他社から要望があれば、その技術の供給について、検討していくことを公表してきました。

マツダは、技術開発の長期ビジョン「サステイナブル“Zoom-Zoom”宣言」のもと、2015年までにグローバルで販売するマツダ車の平均燃費を2008年比で30%向上させることを目指しています。すべてのお客様に「走る喜び」と「優れた環境安全性能」を提供するため、マツダはエンジンやトランスミッション、車両の軽量化などクルマの基本性能の向上を図ったうえで、アイドリングストップ、減速エネルギー回生、ハイブリッドシステムと段階的に電気デバイスを組み合わせていくビルディングブロック戦略を採用しています。

今回の両社の協力は、それぞれが優れた環境性能を実現する技術や商品をより多くのお客様に提供していくことを目指すものです。

以上

^{*1}2011年以降マツダが導入予定のエンジン、トランスミッションのコンセプト名

【報道関係者お問い合わせ先】

トヨタ自動車株式会社 広報部

TEL:03-3817-9111 ~ 6(東京) 0565-23-3510 ~ 5(豊田) 052-552-0603 ~ 8(名古屋)

マツダ株式会社 広報本部

TEL:03-3508-5056 (東京) 082-282-5253 (広島)